

- 問1 山梨県の甲府盆地周辺において、ぶどうや桃などの果樹栽培が盛んに行われている理由として、地形的・気候的特徴をふまえた説明として最も適切なものはどれですか。（2016年 兵庫県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 年間を通じて降水量が非常に多く、果樹の成長に必要な大量の水を確保しやすいから。 | 2. 標高の高い高冷地の涼しい気候を活かして、夏場に害虫の発生を抑えながら栽培できるから。 | 3. 広大な平野部で機械化が進んでおり、稲作と組み合わせた二毛作が容易に行えるから。 | 4. 土砂が堆積してできた扇状地は水はけが良く、内陸部で日照時間が長いいため果実の成長に適しているから。 |
|--|---|--|--|
- 問2 中部地方の地理に関する学習において、岐阜県の内陸山間部にある集落について調べたところ、1995年にユネスコの世界文化遺産に登録されており、現在も伝統的な生活文化が守られていることがわかりました。この集落の名称として正しいものはどれですか。（2020年 鹿児島県公立入試 類似）
- | | | | |
|--------|---------|--------|--------|
| 1. 白川郷 | 2. 飛騨高山 | 3. 五箇山 | 4. 馬籠宿 |
|--------|---------|--------|--------|
- 問3 日本の諸地方の人口特性について述べた文のうち、中部地方の統計的特徴を正しく説明しているものはどれですか。（2020年 愛媛県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 人口は約900万人程度であり、七地方区分の中では最も人口規模が小さい。 | 2. 人口密度は1平方キロメートルあたり100人を下回り、広大な面積に対して人口が少ない。 | 3. 人口密度は1平方キロメートルあたり600人を超え、都市部への集中が非常に激しい。 | 4. 人口は約2100万人、人口密度は1平方キロメートルあたり約300人の規模を持つ。 |
|--|---|---|---|
- 問4 日本の都道府県別統計において、花の「きく」の出荷量が全国シェア28.7%で第1位であり、さらに自動車などの「輸送用機械器具」の出荷額でも全国シェア35.5%で第1位を占めている、中部地方の県はどこですか。（2015年 佐賀県公立入試 類似）
- | | | | |
|--------|---------|--------|--------|
| 1. 静岡県 | 2. 神奈川県 | 3. 沖縄県 | 4. 愛知県 |
|--------|---------|--------|--------|
- 問5 ある県の工業統計を確認すると、製造品出荷額において「輸送用機械器具」が26兆円を超え、圧倒的な規模を誇っています。この県に関する説明として正しいものはどれですか。（2022年 群馬県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|---------------------------------------|---------------------------------------|
| 1. 京浜工業地帯の一部をなし、精密機械の出荷額が国内最大級である長野県である。 | 2. 内陸部に位置し、涼しい気候を利用した野菜・果実栽培が盛んな長野県である。 | 3. 中京工業地帯の中核に位置し、自動車の生産額が非常に多い愛知県である。 | 4. 日本海側に位置し、米の産出額が農業全体の約6割を占める新潟県である。 |
|--|---|---------------------------------------|---------------------------------------|
- 問6 渥美半島の農業の特色について述べた文として、正しいものはどれですか。（2026年 富山県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 夏でも涼しい気候を生かし、キャベツやレタスなどの高原野菜を都市部に向けて出荷する促成栽培が盛んである。 | 2. 豊川用水の整備や温暖な気候を生かし、温室やビニールハウスを用いた施設園芸農業が発達している。 | 3. 広大な平野部と水資源を生かして稲作の単作地帯となっており、日本有数の米の出荷額を誇っている。 | 4. 大規模な港湾整備によって、生産した農産物を海外へ輸出することに特化した「企業的な農業」が行われている。 |
|--|---|---|--|
- 問7 富山県で発生したイタイイタイ病をはじめとする四大公害病が社会問題となったことを背景に、1967年に制定された環境対策の基礎となる法律はどれですか。（2024年 静岡県公立入試 類似）
- | | | | |
|--------------|----------|----------------|------------|
| 1. 資源有効利用促進法 | 2. 環境基本法 | 3. 男女共同参画社会基本法 | 4. 公害対策基本法 |
|--------------|----------|----------------|------------|
- 問8 長野県は、レタスの収穫量が全国1位であることで知られています。この長野県におけるレタス栽培の特色と、その背景にある地理的条件の説明として最も適切なものはどれですか。（2025年 兵庫県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 広大な平野と大型機械を利用して、小麦や大豆と組み合わせた大規模な「土地利用型農業」が行われている。 | 2. 大都市に近い立地を活かして、収穫した野菜の鮮度を保ったまま即日出荷する「近郊農業」が中心である。 | 3. 冬でも温暖な気候を活かして、他の地域よりも出荷時期を早める「促成栽培」が行われている。 | 4. 標高が高い地域の冷涼な気候を活かして、平地の収穫が減る夏季に出荷する「抑制栽培」が行われている。 |
|--|---|--|---|
- 問9 静岡県内の工業都市とその特徴について述べた次の文のうち、東海工業地域の特色を正しく表しているものはどれですか。（2026年 山形県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 東京都から神奈川県にかけての沿岸部に位置し、出版・印刷業や、高度な技術を要する中小企業の工場が密集している。 | 2. 名古屋市や豊田市を中心に、日本最大の出荷額を誇る自動車工業が集積しており、周辺には石油化学コンビナートも形成されている。 | 3. 浜松市を中心にオートバイや楽器の製造が発展し、富士市では富士山の豊富な湧水を利用した製紙業が盛んに行われている。 | 4. 高速道路のインターチェンジ周辺に、安価で広い用地を求めて自動車工場や電気機械の工場が移転し、内陸型の工業が発達している。 |
|---|---|---|---|
- 問10 山梨県は東京都に隣接しており、中央自動車道やJR中央本線などの主要な交通網が整備されていますが、新幹線の状況については他の周辺自治体と異なる特徴があります。山梨県の新幹線に関する現在の状況と今後の計画について述べた文として、正しいものはどれですか。（2025年 愛媛県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|---------------------------------------|-------------------------------------|
| 1. 現在、県内に新幹線の路線や駅は存在しないが、リニア中央新幹線の駅が設置される計画が進んでいる。 | 2. 北陸新幹線の延伸ルートに含まれており、県庁所在地に新駅が建設中である。 | 3. 東海道新幹線が県南部をわずかに通過しているが、駅は設置されていない。 | 4. 上越新幹線の開通によって、首都圏との移動時間が大幅に短縮された。 |
|--|--|---------------------------------------|-------------------------------------|
- 問11 日本海側に位置するある県について述べた資料において、「冬季は季節風の影響で豪雪地帯となること」、「国内生産の約9割、世界生産でも約2割のシェアを占める眼鏡フレームの産地であること」、「県南部の若狭湾に複雑に入り組んだ海岸線が見られること」という3つの特徴が挙げられています。この県はどこですか。（2023年 長崎県公立入試 類似）
- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 石川県 | 2. 福井県 | 3. 新潟県 | 4. 富山県 |
|--------|--------|--------|--------|
- 問12 日本の気候区分のうち、北西からの季節風の影響を受けて冬の降水量（降雪量）が多くなる日本海側の気候の特徴を表した雨温図の記述として、最も適当なものはどれですか。（2025年 徳島県公立入試 類似）
- | | | | |
|-------------------------------------|---|--------------------------------------|---|
| 1. 年間を通じて降水量の変化が少なく、毎月の降水量がほぼ一定である。 | 2. 夏にあたる6月から8月にかけて降水量のピークがあり、冬は乾燥して雨が少ない。 | 3. 年中を通じて雨が少なく、どの月の降水量も100mm未満にとどまる。 | 4. 12月から2月にかけての冬の時期に、月別の降水量が年間の中でも特に多くなる。 |
|-------------------------------------|---|--------------------------------------|---|

答え合わせ・解説

問1	答え 4 土砂が堆積してできた扇状地は水はけが良く、内陸部で日照時間が長い ため果実の成長に適しているから。	甲府盆地の縁には、川が山地から平地に出る場所に土砂が堆積してできた扇状地が広がっています。扇状地は砂や礫が多く水はけが良いため、稲作よりも果樹栽培に適した土地利用がなされてきました。さらに、山梨県は日本有数の日照時間の長さを誇り、太陽の光をたっぷり浴びることで果実の糖度が高くなるという気候的利点も備えています。
問2	答え 1 白川郷	岐阜県の白川郷は、富山県の五箇山とともに「白川郷・五箇山の合掌造り集落」として世界遺産に登録されています。設問にある「岐阜県の内陸部」という条件に合致するのは白川郷です。飛騨高山は同じ岐阜県の伝統的な町並みで有名ですが、合掌造りの集落そのものを指す名称ではありません。また、馬籠宿は中山道の宿場町として知られる岐阜県の観光地です。
問3	答え 4 人口は約2100万人、人口密度は1平方キロメートルあたり約300人の規模を持つ。	中部地方は愛知県などの商工業が盛んな地域を擁しており、人口規模は約2100万人、人口密度は約300人/km ² となっています。人口密度が極端に低いのは東北地方や北海道地方の特徴であり、逆に600人を超えるような高い人口密度は、大阪府を含む近畿地方や東京都を含む関東地方に見られる数値です。
問4	答え 4 愛知県	愛知県は、中京工業地帯の中核として自動車関連の製造業が極めて盛んであり、輸送用機械器具の出荷額では2位の静岡県や3位の神奈川県を大きく引き離して全国1位を維持しています。また、農業面でも渥美半島などを中心に施設園芸農業が発達しており、電照菊などの「きく」の栽培において、2位の沖縄県や3位の鹿児島県を抑えて出荷量日本一となっています。工業だけでなく農業も全国トップクラスの規模を持つのがこの県の特徴です。
問5	答え 3 中京工業地帯の中核に位置し、自動車の生産額が非常に多い愛知県である。	製造品出荷額のうち輸送用機械が26兆円を超えるというデータは、日本最大の自動車産業の集積地である愛知県の特徴を強く示しています。愛知県は農業においてもキャベツなどの生産が盛んですが、工業の規模が極めて大きいため、米の産出割合が極めて高い新潟県や、野菜・果実の比率が高い長野県といった農業的特徴が強い県との識別の決定打となります。
問6	答え 2 豊川用水の整備や温暖な気候を生かし、温室やビニールハウスを用いた施設園芸農業が発達している。	渥美半島は愛知県南部に位置し、温暖な気候に恵まれています。豊川用水の完成後は、その水を活用して温室などの施設を用いた施設園芸農業が広まりました。キャベツなどの露地野菜の栽培も盛んですが、高原野菜の栽培（冷涼な気候を利用）とは条件が異なります。また、稲作中心ではなく、野菜や花の栽培に特化した地域です。
問7	答え 4 公害対策基本法	高度経済成長期に深刻化したイタイイタイ病、水俣病、第二水俣病、四日市ぜんそくの四大公害病を受け、政府は1967年に公害対策を総合的に進めるための「公害対策基本法」を制定しました。なお、1993年には、地球温暖化などの新しい環境問題に対応するため、現在の「環境基本法」へと発展的に解消されています。
問8	答え 4 標高が高い地域の冷涼な気候を活かして、平地の収穫が減る夏季に出荷する「抑制栽培」が行われている。	長野県の中央高地や群馬県の嬬恋村などの高冷地では、夏の涼しい気候を利用して、本来は秋から春にかけて収穫されるレタスやキャベツを夏から秋にかけて栽培します。これを「抑制栽培」と呼び、平地での生産が少なくなる時期に市場へ出荷することで、高い利益を得る工夫がなされています。冬の暖かさを利用する「促成栽培（宮崎県や高知県など）」とは対照的な仕組みです。
問9	答え 3 浜松市を中心にオートバイや楽器の製造が発展し、富士市では富士山の豊富な湧水を利用した製紙業が盛んに行われている。	東海工業地域は、特定の巨大都市に依存するのではなく、浜松市（輸送用機械・楽器）や富士市（製紙）といった各都市が独自の地場産業や資源背景をもとに発展してきました。選択肢にある自動車工業の集積は中京工業地帯、印刷業や中小工場の密集は京浜工業地帯、内陸型工業の発展は北関東工業地域の特徴です。
問10	答え 1 現在、県内に新幹線の路線や駅は存在しないが、リニア中央新幹線の駅が設置される計画が進んでいる。	山梨県は、現時点で日本の新幹線網（フル規格およびミニ新幹線）が通っていない県の一つです。東海道新幹線は山梨県の南側にある静岡県を通過しており、山梨県内は通りません。しかし、超電導リニアを用いた「リニア中央新幹線」の実験線が山梨県内に設置されており、将来の全線開通時には県内に駅が設置される予定となっています。
問11	答え 2 福井県	北陸地方に位置する福井県は、鯖江市を中心に眼鏡フレームの生産が非常に盛んであり、世界的なシェアを誇る地場産業となっています。また、県南部の若狭湾は山地が沈水してできたリアス海岸として知られ、天然の良港に恵まれていることから、漁業や港湾都市が発達しています。
問12	答え 4 12月から2月にかけての冬の時期に、月別の降水量が年間の中でも特に多くなる。	日本海側の気候では、冬に湿気を含んだ北西の季節風が山脈にぶつかるため、12月から2月などの冬の時期に多くの雪や雨が降ります。そのため、雨温図では冬の降水量のグラフが高くなります。